

＜開催案内＞

この度、株式会社東京ビッグサイトは、『危機管理』をテーマにした総合トレードショー「危機管理産業展（RISCON TOKYO）2026」と国内唯一のテロ対策専門展示会「テロ対策特殊装備展（SEECAT）'26」を9月30日（水）から10月2日（金）の日程で東京ビッグサイトに開催する。

＜開催概要＞

＜見どころ・注目ポイント＞

今年も相次ぐ自然災害。巨大地震、豪雨、山林火災など、あらゆる災害へ対処する企業が一堂に集います。能登半島地震でも実際に活躍した最新の避難所用資機材・備蓄品など、進化する防災対策が盛りだくさん。緊急特別企画のシェルター疑似体験では、災害時にも活用される地下シェルターを会場内に再現し、疑似的に体験！防爆扉、防爆バルブ、換気システムなど地下シェルターで必須となる資機材やシェルター内で生活するのに必要な備蓄品を集中展示。

実演体験ステージ「Risk Control LIVE」では、出展者の実演の他、国際ロボット大会「World Robot Summit 2025」の災害対応部門で優勝した長岡技術科学大学のロボットも登場！間近で最新技術を体感できるチャンス。

そのほか、災害食・保存食の試飲・試食が可能な「RISCON 防災カフェ」、避難所で利用される簡易ベッド、テントなどの資機材を比較・検討できる「避難所体験ゾーン」、など、危機管理の“いま”を「見て」「触れて」「感じて」ください！

熊本地震でもニーズが表面化した電力を継続供給する各種装置、衛星通信をはじめ、緊急時のライフライン確保（電気・水・エネルギー・通信）など、災害時の事業継続に役立つ製品・サービスが多数。

従業員や真夏の避難者を守る空調服やウェアラブル端末などの猛暑対策・熱中症対策製品にも注目。

凶悪化する犯罪・事故から人の安全を守る！最新の防犯カメラやAIによる画像解析技術が集結します。

本年は鳥獣害・クマ対策に注目！最新のソリューションが一堂に集います。

会期初日 9月30日（水）はオープニングを飾る注目のスペシャルカンファレンスを実施。

宮家 邦彦氏（キャノングローバル戦略研究所 理事 / 特別顧問）と佐藤 正久氏（前 参議院議員 / 絆 global 防衛研究所（株）チーフフェロー）による基調対談のほか、「防災庁に求められる役割と機能させるポイント」と題したパネルディスカッション、「首都・東京の防災対策～首都直下地震への備えと、今後の避難者支援～」をテーマにしたシンポジウムなど、危機管理の最前線がわかる充実のラインナップ！

リスクを伴う場面でのドローン・ロボットの利活用が本格化！最新の技術が一堂に展示される。

新進気鋭のスタートアップから、危機管理分野における新たな提案を！スタートアップ出展エリア「Risk Control startups」に16社が集う。

東京消防庁によるVR 防災体験、防衛省陸上自衛隊による特殊車両の展示も実施。

＜展示会詳細＞

展示内容 主要3分野

①防災・減災

■防災備蓄品・避難所資機材

■防災 DX

■地震・津波・火山対策・水害対策・気象災害対策

■消火・防災・火災対策

■救助・救急医療 復旧・復興

■移動式災害支援車両

■災害対策モビリティ シェルター

■その他防災・減災対策

②BCP・事業リスク対策

BCP・リスクコンサルティング

■緊急時ライフライン確保（電気・水・燃料・通信）

■安否確認

■猛暑対策・熱中症対策

■労働災害対策・PPE

■コンプライアンス・ガバナンス

■情報資産のリスク対策（IT-BCP）

■人出不足対策・業務効率化

■環境リスク対策

■その他事業リスク対策

③セキュリティ

■パブリックセーフティ

■セキュリティ DX（ロボット・AI・デジタル活用）

■監視カメラ・警戒システム

■検知・検査

■分析・映像解析

■入退室管理・認証システム

■鳥獣害・クマ対策

■防犯装備・警備用品

■警備サービス

■その他セキュリティ対策

併催企画

◆併催企画①『危機管理ドローン・ロボット（DREC）』

危険区域やリスクを伴うシーンでのドローン・ロボットの活用を提案展示内容：災害現場対応、インフラ維持管理、警備業務や危険区域等のリスクを伴うシーンでのドローン・ロボットの活用提案ドローン機体、ドローン搭載機器・装置、その他活用ソリューション など

◆併催企画②『サイバーセキュリティソリューション（CSS）』サイバー空間のリスクに対処するソリューションを提案

展示内容：ランサムウェア対策、DDoS 攻撃対策、セキュリティ監視（EDR、MDR など）、メールセキュリティ、ゼロトラストセキュリティ、アクセス制御（フィルタリング、不正アクセス対策 など）、コンサルティング、セキュリティ診断、ペネトレーションテスト、情報資産管理（データ暗号化技術、ログ監視ツール など）、その他上記に含まれないソリューション

◆併催企画③『セーフティ TECH（S-city）』

インフラの保全や治安の維持など安心・安全なまちづくりを自治体関係者に提案

展示内容：災害に強いまちづくり、防犯まちづくり、インフラ保全・管理・老朽化対策、グリーンインフラ、その他安心・安全なまちづくりに関わるソリューション など



RISCOTOKYO 2025・SEECAT2025 会場入口



RISCOTOKYO 特別併催企画展

■「テロ対策特殊装備展 (SEECAT) '26」

国内唯一の「テロ対策」に特化した来場者限定クローズドショー

会期：2026年9月30日(水)～10月2日(金)10時～17時

会場：東京ビッグサイト 南4ホール

主催：株式会社 東京ビッグサイト特別協力 東京都

出展者数 135社 234小間(共同出展者含む、9月11日現在) 入場料

入場無料(完全事前来場登録制、入場審査あり)

《テーマ展示》

ロボット/ドローン活用、港湾・海洋警戒、航空・宇宙警戒、CBRNE テロ対策、サイバーセキュリティ、インテリジェンス

《製品分野別展示》

検知・検査・分析、監視・警戒・解析システム、通信機器・暗号技術、侵入防止・入退室管理・生体認証システム、特殊装備・個人装備品、シミュレーター・トレーニング機材、避難・救助・救急医療、EMP(電磁パルス)対策、シェルター、デュアルユース先進技術、その他テロ対策全般 など

治安関係、国・自治体、重要インフラ・基幹インフラ関係者に来場者を限定。テロ対策に関わるハイスpek的な資機材が集結。

SEECAT 最新情報

<https://www.seecat.biz/>

◆出展者一覧・検索

<https://exhibitor.tenjikai-uketsuke.com/kikikanri2026/>

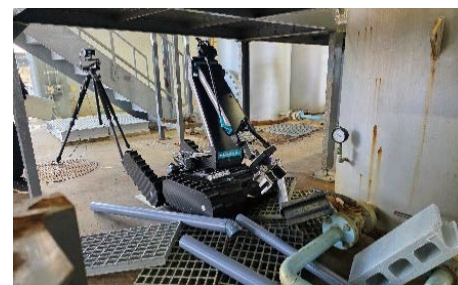
主催者企画

RISCOTでしか体験できない 見て、触れて、感じて、危機管理の“いま”をつかむ企画を多数実施



[緊急特別企画] シェルター疑似体験

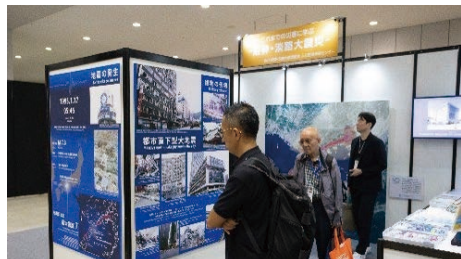
地下シェルターにまつわる 14社・団体が集結し、防爆扉、防爆バルブ、換気システムなど地下シェルターで必須となる資機材やシェルター内で生活するのに必要な備蓄品を集中展示します。災害時にも活用される地下シェルターを疑似的に体験できる。



実演・体験ステージ Risk Control LIVE

ロボットの災害救助実演やVR体験等、ライブ感のあるデモンストレーションを実施。

出展者による実演の他、国際ロボット大会「World Robot Summit 2025」の災害対応部門で優勝した長岡技術科学大学の災害対応ロボットも登場。



これまでの災害に学ぶ、これからの災害に学ぶ

今年で発災より 10 年を迎えた平成 28 年熊本地震の記録と、今後発生が想定される富士山噴火の被害予測や対策などを発信します。



RISCON 防災カフェ（無料）（15 社）
長期保存食、レトルト食品、インスタント食品、缶詰、備蓄品飲料などの災害食・保存食の試食・試飲ができるコーナーを設置。



■避難所体験ゾーン（20 社）
災害用トイレ、間仕切り・テント、簡易ベッド、浄水器など、避難所で活用できる資機材・システム・サービスを集中展示します。製品を実際に体験しながら比較・検討できる。
東京消防庁・防衛省・法務省矯正局による車両・装備品展示普段は目にすることができない特殊車両や装備品が今年も展示されます。東京消防庁の VR 防災体験車では、火災・地震・水害の 3 つのモードを体験できる。

<セミナープログラム> 全 65 セッション聴講無料 ※全セッション敬称略
会期初日はオープニングを飾る注目のスペシャルカンファレンス！主催者セミナーも多数開講！

スペシャルカンファレンス

基調対談

日本の安全保障と危機管理の今後～激動する世界の潮流のなかで～

9 月 30 日（水）11：00～12：00 東京ビッグサイト会議棟 1F レセプションホール B

【ゲスト】

前 参議院議員 / 絆 global 防衛研究所（株）チーフフェロー 佐藤 正久

【ホスト】

キャノングローバル戦略研究所 理事 / 特別顧問 宮家 邦彦

パネルディスカッション

防災庁に求められる役割と機能させるポイント

9 月 30 日（水）13：00～14：30 東京ビッグサイト会議棟 1F レセプションホール B

【パネリスト】

防災庁設置準備室 登壇者調整中
（国研）防災科学技術研究所 社会防災研究領域 災害過程研究部門 研究部門長 永松 伸吾 前石川県知事 馳 浩

【コーディネーター】

（株）新建新聞社 取締役専務 / リスク対策 .com 編集長 中澤 幸介

シンポジウム

首都・東京の防災対策～首都直下地震への

備えと、今後の避難者支援～

9 月 30 日（水）15：00～16：30 東京ビッグサイト会議棟 1F レセプションホール B

【パネリスト】

東京都危機管理監 牛嶋 築

立命館大学 政策科学部 教授 井ノ口 宗成

国際医療福祉大学大学院 災害医療分野 教授 石井 美恵子

【コーディネーター】

東京大学先端科学技術研究センター 教授 廣井 悠

◆特別講演

世界情勢に関わるフリートークセッション

【ゲスト】 法学博士 / 信州大学特任教授

山口 真由

【ゲスト】 PIVOT（株）映像 1 部・記者

佐藤 真莉子

【ホスト】（公財）公共政策調査会 理事・研究センター長 / 武蔵野大学 客員教授

板橋 功

◆防災・減災

国民保護インフラとしてのシェルター構築に向けて

（特非）日本核シェルター協会 顧問 / 元防衛大学校 教授 矢代 晴実

熊本地震 10 年：基礎から学ぶブッシュ型支援

（一財）都市防災研究所 理事・上席研究員

守 茂昭

（一社）日本災害食学会 理事・事務局長

守 真弓



(特非) 日本ふるさと源基計画 理事長
青山 貴洋

在宅避難で災害関連死を防ぐ。事前訓練 ホームサバイバルトライアル

(株) 防災士研修センター 代表取締役 / (一社) 令和防災研究所 エグゼクティブフェロー 玉田 太郎

富士山の噴火に対する備え ～火山防災 情報と降灰への対策～

気象庁地震火山部 火山監視課 火山防災推進室 室長 飯野 英樹
内閣府政策統括官(防災担当) 付 参事官(調査・企画担当) 付 参事官補佐 青柳 雄也

BCP・事業リスク対策

介護施設の BCP・要配慮者の防災について ～近年の災害と法改正等を踏まえて～

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一

実際の成功例から学ぶ BCP の策定・定着・活用

SOMPO リスクマネジメント (株) エグゼクティブコンサルタント 高橋 孝一
主催：(公財) 東京都中小企業振興公社
情報漏洩時の謝罪や SNS 対応 (IT-BCP 関連)
(一社) 日本リスクコミュニケーション協会 代表理事 大杉 春子

◆セキュリティ

競争優位としての海外セキュリティの構築にむけて

(株) CCTT 代表 / 国際ボディーガード協会 (AICPO) 副長官 小山内 秀友 (一社) ASIS インターナショナル日本支部支部長 畑 永軌

(一社) ASIS インターナショナル日本支部 事務局長 尾崎 由博

企画協力：ASIS インターナショナル日本支部

AI セーフティの取り組みと危機管理における AI 活用

トレンドマイクロ (株) 執行役員 TrendAI マーケティング本部 本部長 / エバンジェリスト兼スレット&プロダクトマーケティング部 部長 福田 俊介

キヤノン IT ソリューションズ (株) セキュリティソリューションズ事業部
サイバーセキュリティ技術開発本部 先進セキュリティ技術部アセスメント課
中濱 禎夫

i-PRO 株式会社 セキュリティジャパン
バイスプレジデント 横光 澄男

(株) プロスコープ セキュリティ産業新聞
編集長 野口 勇人

企画協力：セキュリティ産業新聞

クマ被害に自治体や地域はどう向き合うか～クマ出没の現状と課題～

東京農工大学 大学院農学研究院
教授 小池 伸介

◆危機管理ドローン・ロボット

ドローン・ロボットセミナー

(株) インプレス ドローンジャーナル編集長 河野 大助

ドローンの技術、制度、利活用に関する最新動向

(一社) 日本 UAS 産業振興協議会 (JUIDA) 代表理事 鈴木 真二

World Robot Summit 2025 過酷環境 F-REI チャレンジから読み解く

災害対応ロボット・ドローンの最前線

国際レスキューシステム研究機構 理事 / 長岡技術科学大学 システム安全系 教授
木村 哲也

◆サイバーセキュリティソリューション

サイバーセキュリティの現状とサイバーセキュリティ政策について

経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 棚橋 祐実

地方公共団体におけるサイバーセキュリティ対策の強化について

総務省 自治行政局 住民制度課 サイバーセキュリティ対策室 理事官 萩原 良智

加速するサイバー脅威：AI 悪用・サプライチェーン攻撃等の脅威への最新対策

(国研) 情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所 主管研究員 中尾 康二

【医療業界向け】医療業界向けサイバーセキュリティ(仮)

(大) 群馬大学医学部附属病院 システム統合センター 副センター長 准教授 / 防衛省 防衛医科大学校 情報戦略官デジタル化推進本部 推進補佐官 医学物理士 鳥飼 幸太

◆スマーセーフシティ

- 持続可能なまちづくり -

災害デジタルツインと AI の融合による防災 DX の未来

東北大学 災害科学国際研究所 所長・教授
越村 俊一

老朽化する社会インフラの現状と対策～国土交通省の取組と地方公共団体に対しての支援～

国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課 寺西 弘一

防災立国実現を目指す本気の防災 DX

(国研) 防災科学技術研究所 社会防災研究領域長 / 総合防災情報センター長
白田 裕一郎